（別紙3）

事　業　内　容

※ 別紙3は全体で8枚以内としてください。

※ 数値や図・グラフ、写真等を用いながら、簡潔かつ具体的に記入してください。

*※ 記入用の枠の大きさは必要に応じて変更してください。読みやすさの観点から、文字サイズ*

*は12ポイント以上、行間はデフォルトの１行以上で記載して下さい。*

*（青字斜体の注釈は適宜削除していただいて構いません。）*

１　本事業において導入を予定している設備の概要　*（全体で1ページ～1ページ半程度）*

（１）設備の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 導入する設備名（型番があればそれも記入） |  |
| メーカー、ベンダー名 | 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 導入予定価格（税抜） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 導入完了予定日 | *最長で令和４年２月２８日* |
| 設備を導入する事業所の所在地 |  |
| 設備を導入する自社の部門と対象業務の概要（30文字程度） | *例）営業部門における顧客情報の分析・一元管理支援業務* |

（２）設備の特徴

*※ 課題とその解決方法、数値目標等は、「3 課題とその解決方法、スケジュ*

*ール、達成しようとする目標・効果」で記入するためここでは不要*

*※ ここで記入する内容の例*

*【機械装置、工作機械等の場合】*

 *・機械の特徴、性能について（カタログをベースに）*

 *・同等の他社製品と比較した場合の優位点*

 *・AI・IoT等のデジタル技術の具体的な内容*

*【情報システム、クラウドサービス等の場合】*

 *・補助対象かどうかに関わらず、システム全体の概要（必須）*

*・導入する部門における、どのような領域の業務を対象としているか*

*フロント業務・・・　　顧客対応、販売支援等*

*ミドル業務・・・・　　開発、生産、施設管理等業種固有業務*

 *バックオフィス業務・・・・　総務、会計、人事、労務、在庫管理*

*情報共有等*

*・AI・IoT・RPA等どのようなデジタル技術が使用されているか*

２　設備導入の目的とその背景・検討経緯（1ページ程度）

*※ ここでは、業務改善効果等の「個別目標」ではなく、自社にとって当該設備を導入する「必要性」がわかるよう、経営的な視点も含めた「目的」を記入してください。*

*※ 「必要性」の説明に繋がる「背景、検討経緯」のポイントは以下の通りです*

*① 背景 ＝ 「客観的事実」とその「分析」*

*・その設備で生産する「商品自体のニーズ」はあるのか？*

*→ 業界動向、ニーズ、マーケット*

*・その設備は「今」必要なのか？*

*→ 新型コロナウイルスの影響等の変化*

*・その課題はそもそも「設備導入」で解決すべきものなのか？*

*→ 自社の現状（体制、立地、生産設備等の機能・能力など）*

*② 検討経緯 ＝ 本補助金での設備導入に至るまでの取り組みがあれば記入*

*・設備導入以外の解決策も検討しているのか？*

*→ 人材確保で対応してきたが採用できなくなった*

*外部に委託していたが、コスト、品質に問題があり*

*今回の設備と異なる機能・仕様の設備で試みたが失敗した*

*・今回導入予定の設備が、全体の工程のボトルネック解消に繋がるのか？*

*→ 測定したところ、最も無駄が発生している工程が当該箇所だった*

*・適切な相談相手がいるか*

*→ ISICO等の専門家に相談した*

*※ 以下、構成の一例*

*○目的を先に記載（目的→必要性【背景→検討経緯】）*

*・部品Aをこれまでの３倍のスピードで検査するために、AIカメラ検査機Zを購入する。*

*・当社では、人の目による目視検査を実施しており、1,000個/人・日が限界でボトルネック*

*工程となっている。*

*・これまで人員を増やして対応してきたが、人手不足により人員の確保が今後困難になってきているため、人員の有効活用が課題*

*・よって、今回の設備導入により、余剰人員を生産工程にシフトさせたい。*

*○時系列で記載（必要性【背景→検討経緯】）*

*・当社は20年前に創業し、部品Bの製造を中心に最近は10期連続の黒字*

*・しかし、新型コロナの影響で海外輸出ニーズが激減。前年度比9割減。*

*・事業転換や廃業も検討したが、Bを改良したCに新たなニーズを発見。*

*・Cの供給に向け、現工場の装置のカスタム化も検討したが老朽化のため×。*

*・そこでIoT機械装置Zを導入し、高品質かつリアルタイムで生産状況を把握しながら*

*効率的にCを生産し、市場を開拓。*

*・年間2億円程度の売り上げを見込む当社の新規事業としたい。*

*ただし、時系列で記入する場合、設備導入の目的とは直接関係のない会社*

*紹介部分が長くならないように注意してください。*

３　課題とその解決方法、スケジュール、達成しようとする目標・効果

1. デジタル化計画

今後3年間のデジタル化設備等の導入計画（全体像）を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | *全体目標* | *小目標①* | *小目標②* |
| *現状* |  |  |  |
| *R3* | *社内文書のデータ化* | *発注の電子処理* | *OCR導入* |
| *R4* | *社内のペーパーレス化* | *発注の完全電子化* | *受注管理システム導入* |
| *R5* | *社内の各種システム連携* | *生産設備と連携* | *生産設備の稼働見える化* |

（２）今回の設備導入によって解決しようとする課題とその解決方法・実施内容

課題が複数ある場合は、適宜コピーして記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 課題1 | *例）**受注したFAXの整理に1日（6時間）を要している* |

課題1の数値目標達成に向けた解決方法・実施内容

*※ 数値の改善など「解決」とみなす指標があれば合わせて記載してください。*

*※ 構成の例*

*課 題１：　受注したFAXの整理に1日（6時間）を要している*

*解決方法：　RPAシステムを導入し、作業時間を合計１時間に削減*

*実施方法： 1日3回程度、FAXデータを自動的に読み込む*

*課 題２：　入力されたデータを閲覧するのに1日（2時間）の移動コスト*

*解決方法：　専用タブレットの導入により、移動時間を0とする*

*実施方法：　関係者が持ち歩き、リアルタイムにどこからでも閲覧*

（３）今回の設備導入の実施スケジュール

補助対象期間内（最長令和4年2月28日まで）における、設備の導入（設備の設計から発注、納品）から、テスト運用等、効果測定までの流れを具体的に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 時 期 | 内　　　　　　容 |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |
|  | 年 |  | 月 |  |

※適宜、行を追加・削除してください。

（４）今回導入する設備における達成しようとする数値目標

　　　上記（１）の諸課題の解決により、最終的に達成しようとする数値目標とその算出根拠等を3年以内の達成計画（ロードマップ）として記載してください。

*※ 以下のような表を作成しその算出根拠を記入してください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| *申請時年度* | *１年後**R4* | *２年後**R5* | *３年後**R6* |
| *納期目標* | *４日**（現状）* | *3.5日* | *3.0日* | *2.5日* |

*※ 算出根拠の例*

*課題1「RPAの効果」＋課題2「タブレットの効果」により従業員○人の*

*業務時間が1日あたり○時間節約され、その分、○○の作業工程に従事する*

*ことで製品Aの短納期化に繋がる。（＋○人×○時間で納期が▲0.5日）*

*※ ロードマップの例*

*・設備導入1年目は部門内の5割の業務をRPA化*

*・設備導入2年目は部門内の9割の業務にまで拡大*

*・設備導入3年目は他部署へも導入*

*→ このことにより、3年後には納期▲1.5日を達成*

４　経営面での目標設定（改善効果）

（１）会社全体の目標設定　　　*青字で例を示します。入力時に削除してください*

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会社の決算期を記入してください→ | 申請時直近 | １年後 | ２年後 | ３年後 |
| 2020 年 | 2021 年 | 2022 年 | 2023 年 |
| 5 月 | 5 月 | 5 月 | 5 月 |
| ① | 売上 | 300 | 290 | 320 | 330 |
| ② | 営業利益 | 26 | 22 | 28 | 30 |
| ③ | 人件費 | 65 | 65 | 67 | 68 |
| ④ | 減価償却費 | 9 | 15 | 12 | 10 |
| ⑤ | 付加価値額（②＋③＋④） | 100 | 102 | 107 | 108 |
| ⑥ | 付加価値額の直近期末比 | 100.0% | 102.0% | 107.0% | 108.0% |
| ⑦ | 年率の伸び率（⑥の前年度差） | 　 | 2.0% | 5.0% | 1.0% |
| ⑧ | 計画全体の伸び率合計（⑦の合計） | 8.0% | 　 ⑨　年率平均伸び率 　　　（⑧／事業計画期間） | 2.7% |

*※ 申請時直近は、申請時時点での最新の決算書について記入してください。*

*※ ③の人件費については、「給与、役員報酬、賞与、退職金、福利厚生費等」を含みます。*

*※ ⑥「付加価値額の『直近期末比』」とは、「当該年度／申請時直近」で計算します。*

*「前年度比」とは異なります。*

（２）設備（機械装置、システム）を導入する部署の目標設定

　　算出が困難な場合は（１）会社全体の目標設定のみで構いません。

　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時年度 | 1年後 | 2年後 | 3年後 |
| ⑨ | 人件費 | 　 |  |  |  |  |
| ⑩ | 一人あたり売上高 |  |  |  |  |
| ⑪ | 一人あたり営業利益 |  |  |  |  |
| ⑫ | 省人化できる人員（人／月） | 　 | 　 | 　 | 　 |

*※ 該当するシステム、機械装置を活用する最小単位の部署における数字目標を記入してください。*

（３）導入した設備（機械装置、システム）で生産される製品・サービスについて

　　　（バックエンド業務の効率化等の設備導入であれば記載不要です。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時年度 | 1年後 | 2年後 | 3年後 |
| ⑬ | 製品・サービス名 |  |
| ⑭ | 単価　　（単位　　） |  |  |  |  |
| ⑮ | 販売量　（単位　　） |  |  |  |  |
| ⑯ | 売上　　（単位　　） | 　 | 　 | 　 | 　 |

*※ 複数製品が該当する場合は、主要な製品について記入してください。*

*※ 必ず「単位」を記入してください。　例）円、千円、台、人*

（４）算出根拠

　　　上記（１）～（３）で記載した数値（例えば⑤の付加価値や⑫、⑯など）の算出根拠について記入してください。

*※ 設備導入による改善効果をアピールするもので、全ての数値の算出根拠を求める*

*ものではありません。*

５　専門用語等の解説

専門用語・略語等についてそれぞれ簡潔に解説してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 専門用語・略語 | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※適宜、行を追加・削除してください。

６　外部専門家の指導内容について (活用している場合のみ記載)

（１）外部専門家所属・名

　　*例）いしかわデジタル化推進経営アドバイザー　石川　石子*

（２）外部専門家のアドバイス内容（課題の明確化、計画策定、当該設備導入等について）

　　　*例）これまで課題とは認識していないかった〇〇業務について、〇〇技術を使う*

*ことで５倍程度高速化できることが示唆された。*

*また、設備導入後についても、アドバイス頂くことを予定している。　　など*